



電気電子工学部門教員が指導する大学院生が計測自動制御学会九州支部第23回学生発表交流会で優秀発表賞を受賞

【概要】

電気電子工学部門 松田 吉隆 准教授が指導する先進健康科学専攻生体医工学コース修士課程2年 江口 昇希 さんが、2025年11月29日(土)に開催された計測自動制御学会九州支部第23回学生発表交流会において、優秀発表賞を受賞しました。

【本文】

2025年11月29日(土)に九州工業大学戸畑キャンパスで開催された計測自動制御学会九州支部第23回学生発表交流会において、電気電子工学部門 松田 吉隆 准教授が指導する先進健康科学専攻生体医工学コース修士課程2年の 江口 昇希 さんが優秀発表賞を受賞しました。

本交流会は平成15年度から実施されている学生向けの企画です。従来から行われている講演発表とは別に、発表を通して学生間および一般会員との交流を深めることを目的とするもので、幅広い発表内容を対象とする企画です。発表者は決められた空間内で、最近行った計測、制御に関連のある研究、調査、設計、開発、工事報告、現地試験報告などについて自作のパネルや資料、ノートパソコンなどを持ち込んで発表し、来場者と意見交換することができます。本交流会では、参加者による厳正な審査により優れた発表が数件選ばれ表彰されます。今回は、20名の発表者のうち、最優秀発表賞1名と優秀発表賞5名が表彰されました。

江口さんは、修士課程の研究として取り組んでいる、ハイブリッドサイクルを用いた温泉温度差発電プラントの動的モデルの構築と制御についての発表が高く評価され、本賞が授与されました。今後の益々の活躍が期待されます。

○優秀発表賞

先進健康科学専攻生体医工学コース修士課程2年 江口 昇希 さん

(指導教員：松田 吉隆 准教授, 後藤 聡 教授)

題目：「ハイブリッドサイクルを用いた温泉温度差発電プラントのバルブ特性を考慮した動的モデルの構築」

著者：江口昇希, 松田吉隆, 王瑞敏, 杉剛直, 後藤聡, 森崎敬史 (佐賀大学), 安永健 (大阪電気通信大), 池上康之 (佐賀大学)

参考：第44回計測自動制御学会九州支部学術講演会 ホームページ

(<https://www.sice.or.jp/org/kyushu/2025/conference/>)



受賞した江口さんと授与された賞状